

理系



最後まで貫き通す意志を持つ！

飯島 千博/東京大学理科Ⅲ類

飯塚 理子/東京大学理科Ⅱ類

石山 裕輝/東京工業大学第3類

今給黎 英嗣/東京大学理科Ⅰ類

勝俣 真綸/東京工業大学第2類

早川 知里/東京大学全科類

司会 古川 昭夫 (SEG代表)

青木 亮二 (SEG数学科講師)

敬称略

※文中に出てくる「青木」は、SEG高2冬期～高3春期のテキスト、「クリーム本」はSEG高31学期のテキストです。

自己紹介

SEGに入ったきっかけ

古川 高校時代の部活なども含め、自己紹介をお願いします。

飯島 筑駒出身で東京大学理科Ⅲ類の飯島です。高1のときは部活で剣道をやっていました。一番打ち込んだのは高3の文化祭です。

早川 東京大学理科Ⅰ類の早川といいます。出身校は洗足学園で、高校のときはスカッシュ部に入っていました。

勝俣 東京工業大学第2類の勝俣真綸です。田園調布雙葉出身です。高校のときは華道部に入っていましたが、スノボとかスカッシュなどのスポーツも好きです。

石山 東京工業大学第3類の石山です。本郷高校出身です。高校は高2まで軽音部でした。

今給黎 東京大学理科Ⅰ類の今給黎です。開成高校出身で、高校時代は音楽部に所属していて、吹奏楽と合唱をやっていました。

飯塚 東京大学理科Ⅱ類の飯塚理子です。鶴友学園出身で、部活は演劇をやっていました。

古川 まずSEGにいつ頃入ったのかというのと、そ

のきっかけを教えてください。

飯島 入ったのは高1の頭からです。きっかけは、中1のとき1年だけ取っていた青木亮二先生と岡本先生のExtremeの授業が面白かった記憶があり、数学を取ろうと思って入ったら、結果的に多読と化学と、さらに高2からの物理も取ることになりました。

早川 私は高2の冬に物化の速修のプレ講座から入って、結局受験のときは数学も受けっていました。SEGを知ったきっかけは、色々調べていたらすごく怪しそうな塾がヒットして、気になったので(笑)。

勝俣 私は中1の春期からずっと通っていました。親伝いで、同じく怪しいけど(笑)、面白そうな塾があるというのを聞きました。私はがっつり勉強というのは嫌いだったんですけど、ここでなら楽しくやれるんじゃないかなという親の勧めがあって、中1の春期に行ってみたんです。そこで受けた千葉先生の授業がいいなと思って、そのまま嫌いにならずにずっといました。

石山 高1の夏期から入りました。父がSEG出身だったので、とりあえずSEGに入ってみないかみたいな感じになって。

今給黎 SEGでは中1の最初から最後まで数学だけを取ってまして、入ったきっかけは、中学受験のとき

後輩に薦める参考書	・新数学演習(東京出版) ・現代文解法の新技術(桐原書店)	・鉄壁(角川学芸出版) ・田中雄二の漢文早覚え速答法(学研)	クリーム本(SEG)
最近読んで面白かった本	日本の選択 あなたはどちらを選びますか?――先送りできない日本2 池上彰(角川書店)	科学哲学の冒険(日本放送出版協会)	池上彰の教養のススメ(日経BP社) 東工大男子はもっと恋愛しろとか書いてあって面白いです(笑)。
座右の銘、好きな言葉は何ですか?	踏まても叩かれても、努力さえし続けていれば必ずいつかは実を結ぶ。	If you can dream it, you can do it.	It always seems impossible until it is done.
自分はどんなSEG生だったと思いますか?	高校3年間で取れる講座はほとんどすべて取った。SEGにお世話になりっぱなしだったSEG生	単純に授業を楽しんでいたSEG生	青木亮二先生、阿部先生、古川先生、宮下先生の授業が楽しみで仕方がなかったSEG生
目標とする人・尊敬する人は誰ですか?	福島孝徳先生 今年71という高齢でありながら、脳外科の最前线で日々多くの人の命を救っているから。	ワンガリ・マータイ	青木亮二先生。数学だけではなく、物事に対する考え方が素晴らしいから。
大学生活の魅力は?	いろいろなところから来た多種多様な人がいるから、自分の世界が広がる。	周りに頭が良い人が沢山いる。	自由なところ
将来の夢は何ですか?	臨床医(外科医)	まだ決まっていません	人の役に立てる仕事につく

の友達がSEGに入るんだと言っていて、「じゃあ俺も入ってみるか」みたいな感じでそのままきました。
飯塚 SEGに通い始めたのは中1の最初からで、SEGを知ったきっかけは、中学入試の会場で配られていたチラシを見た親にいいんじゃないかと勧められました。

SEGの授業 面白くて楽しい授業！

古川 授業で印象に残っている先生や講座で、特に高2、高3で取っていたものについて、感想をお願いします。

飯島 数学は、高1と高3で木村浩二先生に、高2の時に岡本先生に教えてもらったんですが、どちらも面白かったです。木村先生は「略解」と併し書きをしつつ板書で答案をしっかり書いていて、高3の時には木村先生の板書に似せて答案を作ろうとしたら結構点が取れるようになったので、数学で点が取れるようになる面白さがありました。岡本先生は趣味で授業をやってる感じで（笑）、自分が好きなことを熱心に教えてくれるので、本当に数学が面白いと思いました。化学は吉久先生に高1から高2にかけて習っていたんです

けど、本当に吉久先生のおかげで化学が好きになりました。話もうまく、やはり吉久先生自身が化学が大好きなので化学の面白さが伝わってきました。また、化学の基本的な考え方というものを教えてくれており、それが身についていたので、一時期1ヵ月くらい化学まで手が回らなかったのですが、再開したときにそんなに苦労せずに済みました。物理は高3の夏に佐々F先生の東大物理の講座を取ったときに、説明がすごく分かりやすかったため、2学期のテストゼミから佐々F先生の授業を受講するようになりました。佐々F先生は物理的に考えることを重視していて、答案に計算式を書くのは物理のセンスがない人がすることといったスタンスでした。多読は、やっぱり高3の宮下先生の授業が面白かったです。

早川 私は数物化を取ってたんですけど、特に印象に残っているのは、麓先生の化学速修です。ちゃんと根本を捉えつつ、雑談も交えた授業で興味も捉えつつ、煮詰まった時に、モチベーションを保つのにすごく良い授業でした（笑）。麓先生は、何を質問しても、質問した内容にとどまらず色々教えてくださるのが印象的でした。数学の相談に乗っていただいたこともあります。数学は大澤先生に習っていて、すごく親身に教えてくれました。前期で落ちた時に、大澤先生に後期

に向けて激励のメールをいただいて、それで気持ちを切り替えることができました。冬に背伸びして受けた青木亮二先生の「東大解析数学（理系）」もすごく楽しかったです。擊沈しましたが（笑）。

青木亮 どういう意味で？ テストで？

早川 はい。後ろで小っちゃくなつて受けました。

古川 物理は誰に習つたの？

早川 物理は佐々F先生です。佐々F先生の授業も大好きでしたが、高3の初めの時点で物理未習だったので、その状態から授業を受けるのは結構きつかったです。重いっていうか……、軽いんですけど。

一同 どっち！？（笑）

古川 話し方は軽いけれど、中身は重いということですね。

石山 よく分かる（笑）。

勝俣 私は数学と物理・化学を取っていたんですけど、化学は吉久先生と、今はいないんですけど、小林先生を取っていました。化学は高1からで、時間があったのもあると思いますが、大学の内容まで深く突っ込んでくれたので、暗記しないといけないと言われているようなことも習ったことをベースに考えていけばできるようになったのがすごく良かったです。物理は同じく佐々F先生でした。佐々F先生は結構インパクトがあるので、やっている内容もすごく印象に残りやすかったのが良かったです。数学は中1からで、すごく色んな先生に習っているのですが、特に青木純二先生の論理克服講座を受講して、自分は論理を分かっていなかつたんだなということに気づいたことが印象に残っています。

石山 僕は最後まで通っていたのは多読と数学と化学でした。数学は高3の青本の時から、青木亮二先生を



受けていました。青木亮二先生を選んだ理由は、高2の時受けていた青木純二先生が高3の授業をもたないので、乗り換え先を探さなきゃいけなくて、同じ青木だから青木亮二先生にしようと思ったのが初めなんですけど。

一同 （笑）

石山 そこからは先生の授業が面白くて、そのままずっと青木亮二先生の授業を受けてました。特に高3の2学期のテストゼミの授業で、テストゼミはすごく難しいんですけど、解けなくて答が出なくてもどこまで分かっているか見るために答案を書く練習をしたのは良かったです。実際に東工大の入試で本当に解けな

		Eishi Imaiine	今給黎 英嗣 東京大学 理科I類 開成高校
後輩に薦める参考書	・解法の突破口（東京出版） ・重要問題集（数研出版）	・新数学演習（東京出版） ・化学の新研究（三省堂）	ある程度評判の良い参考書であれば何でも良いと思います。（それよりも目移りしないことが大事だと思いました）
最近読んで面白かった本	読書しなきゃなあと思ってます……。	知の逆転（NHK出版）	
座右の銘、好きな言葉は何ですか？	一期一会	serendipity	
自分はどんなSEG生だったと思いますか？	SEGの授業という限られた時間の中で質の高い演習をすることで、効率的に時間を使えたSEG生	理系が楽しくなって理系ばかりに偏ってしまったSEG生	マイノリティ（笑）
目標とする人・尊敬する人は誰ですか？	SEGでいうなら青木純二先生です！ ストイック（？）な感じのところが憧れです。	麓先生	
大学生活の魅力は？	中高時代と比べて自由に時間が組め、やりたいことにより時間が使えるようになること。	ある程度自由なので、自分がやってみたいことにチャレンジできる環境がある。	（イメージと違って）暇な時間は多くありませんが、やる気次第でいくらでもやりたいことをカタチにできるところ。
将来の夢は何ですか？	未定	なにかしらの研究職につきたいです。	建築士

受験までの私の学習

Chihiro Iijima 飯島 千博

★過去問はいつ頃から何年分くらい解いた?
センターが終わってから、数学・物化・英語は25年分、国語は10年分ほど
★センター対策としてしたこと
地理の暗記、マーク式として独特なセンター国語の解き方の習得と演習
★学力が伸びたと手応えのあった時期とその勉強方法
12月後半～1月前半

科目	得意度指数	学習方法
数学	★★★	11月から青本・クリーム本などSEGのテキスト・テストゼミを解き直し。12月後半から新数学演習を解き始める。センター直前頃から過去問25年。
英語	★★★	一日30分ほどの多読 SEGの文法問題集、プリント センター後から過去問25年
化学	★★★★★	12月からSEGのテキスト（高2冬から）・テストゼミを全て解き直し センター少し前から過去問25年
物理	★★★★★	12月からSEGのテキスト（高2冬から）・テストゼミを全て解き直し センター少し前から過去問25年
国語	★	Z会の通信で3年間（現代文以外はまあまあ仕上がった） 8月・11月でセンター用と記述用の問題集で読み方・解き方の練習 12月から得点奪取（現代文・古文・漢文） 得点奪取が終わってからセンターと過去問25年（10年分ほど） 12月から古文単語300覚える
地理	★★	8月からセンター用の参考書を読み始める 11月からセンター過去問

かったんですけど、テストゼミのおかげで解けないなりに、答案を書くことには慣れていたので、結果的に合格することができました。なので、数学のその練習はやっぱり良かったなと思います。化学は高2の夏から基本的にずっと阿部先生の授業を受けていました。阿部先生の授業は奥の深いところまで突っ込んで、大学の範囲とかも普通にやるんですけど、そういう授業が楽しくてずっと阿部先生の授業を受けていました。阿部先生の授業が今大学で役に立っています。英語は、それまで通っていた他塾をやめて、多読は高2の冬から入りました。

古川 それは何が理由で？

石山 他塾がつまらなかったからです。文法ガリガリなんですよ。どちらかというとそういうのが好きじゃなくて……。多読は本を読んで英語力を伸ばしていくましょう、みたいな感じで、真逆じゃないですか。東工大の英語は結構長文が出るんですけど、英語の勉強をしているというよりも、楽しみながら本を読むことで、長文に対する抵抗がなくなったと思います。

青木亮 高2の冬から多読で、そんなにすぐに適応できるものなの？

石山 文法ガリガリの経験を通して多読へ、というのは行きやすいと思います。逆に多読から他塾にいくのは難しいと思います。

今給黎 数学は、中学時代はほとんど千葉先生で、高校は雲T先生でした。中学時代は同じクラスの人が騒がしい人達だったので、なんか楽しかったですね。授業も面白かったです。高校になると、受験の勉強に入るわけですが、雲先生は基本的なことを授業中に何回も言ってくれるのがすごく助かりました。SEGの

授業を休むことが何度かあったので、その点、一週抜けても次の週で「先週やったこれはこういう意味で」みたいな基本的なことを言ってくれたおかげで追いつくことはできたかなと思います。

飯塚 私が通っていたのは多読と数学で、どちらもいろいろな先生に習いました。Nativeの先生も多読の先生もそれぞれその人なりの面白さがあり、どの先生がというより全体的に面白かったです。数学は、さっき飯島君が言っていたのですが、岡本先生が数学好きな人の趣味の授業だなあという感じです（笑）。テストの添削や採点も、すごく細かいところまで見てくださって、数学好きな人の気持ちが分かる授業でした。あと、私は講習で青木亮二先生の授業を取っていて、それも、すごく数学が楽しくなりそうな授業だなあと思いました。

志望校・学部について

SEGや周りの人に影響されて

古川 さて、受験の話に移りますけれど、理系や医系などの志望を決めたのはいつぐらいで、どんな理由でしたか？

飯島 医学部と決めたのは小3で、テレビで福島孝徳先生という脳外科の先生を知ったのがきっかけです。その先生は確か今年で71歳なんですけど、一年間に500以上の手術をアメリカや日本でこなす神の手と呼ばれている人で、治癒率も99%というものすごい先生なんです。その先生の口癖が「すべてを患者さんのために」で、日々自分の生活を削って患者さんと接するんですけど、それを見てすごいな、こういう人になれ

たらいいなと思って、医者を志望しました。大学を決めたのは高校に入ってからです。私立や、下宿が必要になる地方国立は経済的に無理だというのははっきり分かっていたので、自分の家から通える範囲となると、東大・医科歯科・千葉・横市でした。その中から東大を選んだのは、やっぱり筑駒にいると周りが東大を目指して人達ばかりなので、それに影響されてどうせ目指すなら上を目指そかなと思って東大にしました。

早川 私は、理系と決めたのは高1の進路調査の時です。小学生の頃は理系科目も特に好きではなかったし、むしろ社会が好きでした。でも建築士になりたくて、理系を選んだんです。志望校は、最初は漠然と東工大と思っていました。高3になってSEGに通い始めたんですが、SEGの先生って東大出身の人が多いじゃないですか。すごく面白い方が多くて、東大に憧れを抱きました。当時の私の狙えるところじゃなかつたし、学校がいわゆる一流進学校じゃないので周りに東大志望が少なかったんですけど、東大にしました。

勝俣 私は中学からずっとSEGに通っていたのもあり、理系科目しか取り柄がなかったので、とりあえず理系に進もうというのは思っていました。完全にSEGの影響で理系が好きになったので、がっつり理系分野のことがやりたくて、それなら東工大だろうと思って東工大を志望校にしましたが、類を決めたのは高3になつてからです。2類の教授の細野さんという有名な方がいるんですけど、すごく研究熱心な方で、一般的には理論的に入れないだろうとされてたことを覆すような結果を出したというのを、ちょうどその頃に佐々F先生が言っていたので調べてみたら、すごく面白くて努力家の先生なんだなというのを知って、そういう先生のもとで自分もやってみたいなと思いました。雲の上ののような存在になつていたので、会えるかどうかは分からないんですけど、その先生が教えていける2類に行こうと決めました。

古川 2類は何が中心なんでしたっけ？

勝俣 材料工学です。実用的なので身近なつていうのと、他の大学に材料工学というのがなかったこともあり、面白そうだなと思って決めました。

石山 みんながすごくいい話してるんですけど、ぶっちゃけ僕が東工大にしたのは、文系科目ができなかつたからです（笑）。初め理系に進んだのも、文系科目ができなかつたからという理由なので。

古川 それはいつぐらいなんですか？

石山 中3くらいです。文系科目、特に古典ができませんでした（笑）。高3までの間にSEGの数学と化学の授業を受けて理系科目って面白いなと思って、文系科目が必要ないトップ層の大学と言ったら、国立は東工大しかなかつたし、東工大は本当に自分の好きな理系科目を追及していく大学だなと思って東工大に



しました。3類と決めたのは、センターが終わって出願する直前なんです。それまでは1類か3類にしようと思っていたけど、1類だとどちらかというと研究者か教師という方向になっちゃうかなと思って、化学も阿部先生の授業ですごく好きだったので3類の化学科に決めました。大学でやつたことを活かしてかつ人の役に立つ、新しいものを作るということにも興味があったんです。

今給黎 東大に決めたのは、開成という学校柄、周囲には東大志望の人が多かったので流れで決めました。中1からSEGの数学に通っていたので、数学はできるだろうということで、高1の時に学校で選択があるのでそこで理系に決めました。理科I類にしたのは、今のところ将来のことが決まっていないので、選択の幅が一番広そうだった理科I類にしました。

飯塚 私が東大と決めたのは中1の時です。すごく動機が不純なんですけど、中学入試で第一志望に落ちて、大学では上の大学に行きたいなと思って、中1の時に決めました。理系にしたのは、数学が好きになりたいなって思ったからです（笑）。理IIにしたのは、ちょっと今給黎くんと矛盾しちゃうんですけど、理IIのほうが選択肢がより広いかなと思って理IIにしました……（笑）。

受験までの私の学習

Riko Iizuka

飯塚 理子

★過去問はいつ頃から何年分くらい解いた？

入試形式の問題は、英語は高校2年生のころから、数学は高3のはじめから、物理・化学は高3の夏休み後に始めました。過去問を自分で始めたのは2月に入つてから。

★センター対策としてしたこと

理系科目は過去問をやって感覚を掴み、ミスをなくすようにしました。国語は「センターで満点を取る方法！」のような本を本屋で立ち読み。地理は過去問や予想問題をやり、得た知識をノートにメモしていました。

★SEGの授業の予習・復習の仕方
演習が始まつたら、添削で指摘されたところをちゃんと見直し、ノートにまとめる。

科目	得意度指数	学習方法
数学	★★★	・高校2年生までは基礎　・高3に入つたら、分野ごとに穴を埋めながら演習。・演習で解いた問題は家に帰つてから解けるようになるまで解き直した。・問題の解き方や、ミスしたところをノートにまとめ、こまめに見直した。
英語	★★★★★	・たくさん演習をした。・復習に力をいれ、長文などで一度出てきた表現は自分のものになるようにする。・週一で入試形式の問題を解いた。・センターは5年分　・英語の本は息抜きに読む
化学	★★★	・夏休み前は分野ごとの復習で穴を埋める。・夏休み後は演習。・直前期は見たことのないテーマの問題を解いたり、生物っぽい範囲の勉強をした。・過去問は15年分ぐらい。
物理	★★	・大体化学と同じ。・難問を考えるより、根本的な原理を理解するようにした。
国語	★★	・ちゃんとやつたのは学校や塾の講習だけ。・週一で市販の問題集の問題をやつていた。・直前期に過去問（10年分）をした。
地理	★★★★	・11月ごろから予想問題を始め、過去問を始めたのは年が明けてから。過去問は10年分ぐらい。試験をするごとに得た知識をノートにまとめた。

数学の勉強 青本、クリーム本の予習・復習

古川 全員数学を受講していたので数学の話題に絞って、クリーム本や青本の時期の勉強方法などについて聞かせてください。

早川 数学は夏期の演習講座から受講したので、青本・クリーム本はやってないんです。

古川 もともと得意だったんですね?

早川 いえ、できないです。基礎の抜けが多くて秋のテストゼミでもすごく苦労しました。夏からは物化の負担が大きくなるし、数学は一朝一夕には伸びないので、クリーム本・青本や、できればその前からじっくり向き合ったほうがいいと思います。

勝俣 私は青本、クリーム本は復習ばっかりやっていました。

古川 予習の段階で、自分ではどのくらい解けましたか?

勝俣 だいたい半分くらいです。一応答は出てるんですけど、理論的にどこか抜けているということが多かったです。木村先生に予習ノートを提出すると細かいところまでチェックしてくれたので、もし自分で答だけばっと見て丸つけしてたら気づかないなっていうところまで指摘してもらえたのが良かったです。クリーム本のときから結構見てくれていて、授業の始まる10分前に出してその10分間で真剣に見てくれたりしました。木村先生はすごいです。

石山 季節講習の時でも、大澤先生は予習ノートを出したい人はメールの写メでもよくて、何時までに送ってくれたら大丈夫みたいな感じでした。

勝俣 青本とクリーム本をやって割と模試の点数は伸びたと思います。

今給黎 青本はそれまでと同じ感じでやっていたので、復習や予習をやった記憶がないですね。クリーム

受験までの私の学習

Yuki Ishiyama

石山 裕輝

★過去問の使用法
第一志望校の過去問はセンター後から7年分くらい。過去問から何かを学び取るというよりは、時間配分などの戦略を練るために使用したので、あからさまな難問などは、解けなくても、あえて復習しませんでした。私大の過去問は、ほぼやりませんでした。

★支えあう仲間を作る
友達と2人で受かることを目標に勉強していました。馴れ合う仲間ではなく、お互いに切磋琢磨しあえる友達を作ることが大切です。

本をやっていた5月頃は、運動会の関係で一度も授業に出れませんでした。運動会の翌々週がテストになっていたので、運動会が終わってからプリントを全部もらってその1、2週間で6項目の勉強をやって、その後はクリーム本をやっていき、それで終わりましたね。クリーム本の予習自体は問題をざっと見て、解ける問題だけ解いて、分からるのは聞くという姿勢でいました。

古川 どれくらい解けましたか?

今給黎 難しいときは半分も解けなかつたんですが、解けるときはほとんど解けるようなこともあります。

飯塚 クリーム本の予習は、見て分かるものは答案を作るようにして、分からない問題は特に手を触れずに、そのまま授業に行って授業を聞いて理解する感じでした。それで、模試の前に穴があいてるなという分野を重点的にクリーム本で見直すようにしていました。

飯島 青本、クリーム本は自分では予習していたつもりなんですけど、木村先生に面談のとき「あれは予習じゃない」と言われました。だいたい僕が解答を書くとB5ノートの半分くらいで終わっちゃうんですよ。テストでも記述の不十分さで点数を削られていきました。当時の自分としてはやっていたつもりでしたが、ほかの人と比べるとほとんどやってないに等しいと思います。

石山 僕は青本の時は、予習はちらっと見る程度で、復習は授業ノートの見直しをやっていました。クリーム本は、予習のとき、解ける問題は解けたで、解けない問題はどこが分からぬのかとかの確認まで結構時間をかけてやっていました。復習のときも、予習のときにできた問題できなかった問題あわせて全部もう一度解くようにしていました。

古川 模試はどうでした?



石山 青本は概念みたいな感じなので、あまり点数的には現れなかったんですけど、クリーム本と夏期講習の「東大图形数学（理系）」の講座を受けて、秋頃から典型問題や重要な考え方方が頭に入ってきて、模試で問題を見ても、これはここを変えただけだなとか、この問題って結局あれと同じじゃんという見方ができるようになってから、難問奇問は抜いて、ある程度は解けるようになってきたなという印象はありました。

受験期のストレス発散法

人それぞれ自分に合った方法で

古川 受験勉強で普通の人はストレスなどがたまるわけですが、気分転換はどうしていましたか?

勝俣 私は、散歩やお風呂、音楽を聴くとかでのんびりしたり、携帯を見始めると長時間没頭しちゃうので、短時間で飽きちゃうようなことをしていました。

散歩は、家の近所のペットショップに行って癒されて、ほわんとなって帰る感じです。高3の夏くらいまでは、普通にライブとか友達と遊びに行くとかはしていました。でもそこからはさすがに散歩くらいですね。

石山 SEGのおかげで受験に必要な科目が好きだったので、受験に対する焦りやストレスはそんなに感じなかったというのと、最後の最後まで、多読の人達と一緒にみんなで頑張っていたので自分だけが辛いと思ったことはなかったです。

今給黎 ストレスが溜まるほど勉強してなかったです

(笑)。「お前は何でその成績なのにそんなに落ち着いてるんだ」と言われることもあったんですが、そんなに根を詰めて勉強したという気はしないので、ストレスは溜まなかつたですね。

飯塚 たぶんストレス溜まってたと思うんですけど、特に何かしたって記憶はないです。テレビ見たりもしたんですけど、逆に勉強していないというストレスが溜まって……。

一同 (笑)

飯塚 墓参りにわざと地下を通って、おいしいものを見ながら帰るみたいな、そういう感じでした。

飯島 11月の頭まで文化祭準備なので、それまではストレスはそっちで発散してました。そもそも、9月とか10月はほとんどSEGに来てないです。授業終了10分前くらいに来たりして、たまたま別のクラスの生徒とすれ違って、「忘れ物?」「今来たとこ」みたいな。

一同 (笑)

飯島 文化祭が終わってからは、学校に行ってるときは体育を普通にやって友達と話したりしてました。学校がなくなってきたらほとんど家から出てなかったので、家で音楽聴いたりとかサッカーの試合の動画を見たりしてました。

早川 私は学校の進みが遅いので、SEGに来ると周りと自分を比較してしまって焦ったりはしましたが、受験勉強はイメージとは裏腹に楽しく、充実感があつてストレスはありませんでした。一番つらかったのは2月の下旬、私立が終わった後、国立受験までの間の数週間です。誰とも会わないし、気力が持たなくて、部屋でただただ憂鬱になってました(笑)。つらいときは素直に泣くとすっきりします!

飯塚 思い出したんですけど、英語の本を読んだり、字幕なしで洋画を観たりするのがストレス解消になっていたんだと思います。

古川 飯島君も結構そうだったんじゃないですか。直前までかなりたくさん洋書を読んでいましたね。

飯島 そうですね。毎日30分くらいは読んでました。逆にそれ以外の英語の勉強はほとんどしてなかったです。

石山 僕もそうです。

飯島 過去問を2・3問解くぐらいだったので、多読を抜いたら英語の勉強がほぼ0になりかねなかったですね。

石山 洋書を読む以外、英語の勉強ってしなかった気がします。

国語・社会について

東大・東工大別にみるセンター試験

古川 センターの国語や社会の話を聞きましょう。まず東大の人達から。

今給黎 理系が苦手とされる社国はそんなに苦手ではなかったので、日本史選択だったんですが、過去問を12月30日くらいからやって、それで本番は日本史は9割でした。今年は日本史が簡単だったんです。国語については古漢から解いた人が失敗したって言われてるじゃないですか。僕は現国から解く人なので問題なくいって、159点でした。現国で1個落として、古漢で半分落としてみたいな感じで終わって。センターは成功しましたね。総合で820点でした。

飯塚 私は社会が地理選択だったんですけど、地理の勉強が楽しくて11月くらいから予想問題集をやりました。過去問は1月くらいから始めて、本番9割です。国語は2次でも国語あるからやらなきゃなと思いつつ、やってなくて、みたいな感じでした。本番では155点くらいです。

飯島 社会は地理選択でした。最初は倫政を勉強していましたんですけど、1ヵ月倫政の参考書を読んで勉強して、夏のセンター模試の前々日にちょっと過去問解いてみようかなと思って解いたら、政経は高校受験で使ってたのでそこそこ解けたんですけど、倫理は確かに2割とか1割とかでした。1ヵ月勉強したんだけどなーと思って、そうだ地理をやってみようと思って地理を解いたら地理が7割くらい解けたので、これは地理でいいやと思って地理に切り替えました。地理は暗記だけじゃなくてその場で考えて答が出るのが多いので、結構理系にお勧めだと思います。ただ、倫政も暗記が得意な人であれば安定して取れるらしいのでそこは人それぞれかと。国語は、センターはさすがに落と



すとやばいなと思って国語の先生にいい参考書を教えてもらい、その中の1冊が面白かったのでその記述バージョンとセンター版バージョンを買いました。その参考書で考え方を学んだら、問題文を読んで選択肢を読むと選択肢のうち3つくらいはすぐに消えて残り2つくらいに絞れることに気づいて、現代文はそこそこ取れるようになりました。古文漢文は、漢文はまだ漢字で読めるんですが古文は第二外国語じゃないかというぐらいできなくて、さすがに単語は直前に300語位は覚えたんですけど、結局今年はセンターが難しくて

受験までの私の学習

Eishi Imakiire
今給黎 英嗣

★繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法
SEGのクリーム本、重要問題集

★過去問はいつ頃から何年分くらい解いた?
センターの過去問は12月末から、10年分ほど。2次試験は、英数：5年、国語：10年、物化：25年

★センター対策としたこと
過去問、日本史の問題集

★SEGの授業の予習・復習の仕方
先生に言われたことをやっていった。

★学力が伸びたと手応えのあった時期とその勉強方法
過去問をひたすらやっていた1月頃から伸びを感じた。

科目	得意度指数	学習方法
数学	★★★★	SEGのクリーム本の復習 『解法の突破口』を演習として
英語	★	他塾のテキスト、授業。 単語帳
化学	★★	『重要問題集』 過去問
物理	★★★	『重要問題集』 過去問
国語	★★★★	他塾のテキスト、授業。

半分くらいしか取れませんでした。2次の国語は、勉強したんですけど全体で半分いかなかっただけですね。センターは国語152点でした。古文はできなかっただけ、現代文が結構良かったので。地理は87点でした。

早川 私は2次の国語は18点でした……。

一同 (笑)

早川 センターは後期の足切り点ちょうどでした。センターの1点が人生を変えるというのはあながち間違いないないです(笑)。地理が1月の初めで50点くらいだったので、これはやばいなと思って2週間やったら、35点ぐらい上がって85点になりました。中経出版の『地理Bの点数が面白いほどとれる本』を読みながら、過去問と予備校の予想問題を解きあさりました。地理は出題パターンが限られているのでやっただけ伸びると思います。国語は本当に放置しちゃって、2次18点だったんですけど。

古川 次に東工大の人達はどうですか。

石山 センターの社会は、ちょっと読んだだけです(笑)。選択は現社でした。

勝俣 私も現社です。私は国語がひどいのは分かっていたので、現社は暗記したら何とか取れるなと思ったので。

石山 現社は割と常識で半分くらい取れます。実際56点でした。古漢は苦手すぎたので、問題の内容は見づに、古漢の回答欄の番号がどこからどこまでかを確認して、全部2番に塗りました。現代文にかけました。

古川 それはかなり大胆な。

石山 だいたい合計100くらいきました。古漢18点くらいだったので。

勝俣 逆に私は捨てなかったので、古漢は期待値より低くなりましたね(笑)。

古川 古漢は何点だったんですか。

勝俣 16……? 結局古漢に時間をかけちゃったので、現代文も低くて2ケタですね。96とかです。東工大はAOもあるので考えていたんですけど、この時点での私のAOは閉ざされた!(笑)と思いました。

古川 東工大は古文漢文は20点以下でも入れる!と。

石山 2次の勉強をしていれば他の理系科目だけで普通に600超えるんですよ。

青木亮 国語は現代文も含めて0でも受かる?

勝俣 さすがにそれは……。国語は半分取れれば、現社0でも受かります。

石山 数学がちょっと失敗して90点だとするじゃないですか。数IA、IB合計で180点で、英語も180点は取れるので、360点。リスニングで40取ったとしたらそれで400点で、物化はぶっちゃけ90は取れるので、580あれば……あと国語と現社で20点取れば600点(笑)。

一同 (笑)

石山 これでも失敗してのを想定して点数つけてるので。東工大は現代文が解ければどうにかなると思います。周りにセンターの勉強は全くやらなかったという人もいます。不安があるかどうか、その人の心次第ですね。ただしセンターを完全に捨てると後期どこも受けられないので、前期勝負になります。前期の東工大一本に賭けることになるので、賭けと言えば賭けかもしれません。

受験期の心の支え

身近な人の存在、自分の強い気持ちを胸に

古川 受験勉強をやっていた時に一番心の支えになつたのはどんなことでしたか?

勝俣 私は基本的に家にいたので、母が支えになりました。センター直前に国語と社会ができなくて精神的にだいぶ病んでいたので、そこで母がぽんぽんみたいな感じで、大丈夫、できなくても大丈夫みたいな感じで励ましてくれたのが支えになりました。

石山 心の支えというか、受験って何個か受けるわけじゃないですか。僕、絶対人に「ごめん、落ちちゃった」というのを言いたくなかったんですよ、どの大学についてても。プライドが許さなくて、絶対落ちちゃつたって言いたくないし、SEGのおかげでやってきたという感じだったので、先生になんて言っていいか分からないというのもありました。お世辞かもしれないですが、阿部先生も、FGHクラスで俺が見てる中で一番伸びたから、お前に受かってもらわなきゃ困るとかそういう励ましの言葉も言ってくれて、どちらかというと、自分が受かりたいというよりは、先生にあら種のおかえしというか、お礼として受かりましたと





いう報告をしたかったという方が大きかったです。今給黎 心の支えはやっぱり学校の友達じゃないですかね。学校行って、とりあえずしゃべって、帰るみたいなものをやってるだけでも違ったかなとは思います。会って、「お前やった?」「やってないよ」「ああ、お前もか」みたいな会話をするだけで。直前はほとんど学校に行ってないんですけど、それはそれで、今まで

受験までの私の学習

Marin Katsumata

勝俣 真綱

★過去問はいつ頃から何年分くらい解いた?
数学と物理は2学期に3年分、直前に5年分。英語は直前に3年分。化学はわりと得意だったほうのですが、東工大の化学は独特で模試で明らかに他の教科より悪かったので、傾向に慣れるために夏からやつっていました。20年分くらい。でも結局慣れなかったので、やりすぎた感があります(笑)。過去問は傾向を知るために早くから見ておいても損はないですが、直前の練習問題としてとっておくのも良いと思います。

★SEGの授業の予習・復習の仕方
講義の時は復習しかしていませんでした。予習しなくとも全く困らないくらい説明が分かりやすかったことと、1回の授業で盛りだくさんなことを学べるので、復習に時間をかけたほうが良かったからだと思います。演習のときは、かなり予習に力を入れていました。たとえ時間がかかるてしまっても、自分の手を動かして答を導き出したほうが力になると思ったのと、単に自分が負けず嫌いな性格だったからです(笑)。復習は問題を解きなおすよりも、どこで自分がつまずいたか、演習をしてみて分かったあやふやになつていそうな単元の復習をしていました。

科目	得意度指数	学習方法
数学	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> SEGの勉強(直前期はクリーム本・青本の復習) 分からないとこはないように質問などをする
英語	★★★	<ul style="list-style-type: none"> 毎日音読(普段は30分、直前期は1h) センターの発音・アクセントを直前にひととおりやる 頻出の文法はコツコツやる
化学	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> SEGの講義ノートを繰り返し読み返した 暗記は最小限になるように色、沈殿、工業などを覚えた 計算が多いときはミスを減らすために文字に置き換えていた
物理	★★★★★	<ul style="list-style-type: none"> 自分で導出できる式は自分でできるようにした 答はなるべく見ないようにして考えた SEGの講義ノートの復習
国語	★	<ul style="list-style-type: none"> 古文単語、文法などのインプットに重点をおいた 古文の主語、敬語に気をつけた

でやってきたから大丈夫だみたいな感じでしたね。
飯島 心の支えとは少し意味が違うかもしれないんですけど、私は多読のおかげですごく英語が好きになって、成績も英語だけ良かったので、私には英語があるというのを心の支えにしてました。

飯島 僕は絶対に医者になりたいという気持ちが支えでした。

一同 おおー!

飯島 小3の頃からの夢なので。あとは、一つしか受けないのでこれがだめだったら終わりだっていう気持ちですかね。後期は理Ⅲがなくなつたじゃないですか。だから後期で受かっても、理Ⅲには行けないし。理Ⅱからの医学部進学というのも考えたんですけど、話を聞く限り1浪して理Ⅲを受け直す方が絶対楽なので東大後期は出しませんでした。そのかわりに、理Ⅲ1本でいって受からなかつたら浪人しても後悔しないくらいの覚悟でやっていました。医科歯科の後期も聞いた話だと倍率が何十倍とかで、それはちょっとなと思って出願していません。出す価値はあるかもしれないんですけど、その対策もしなくならなくなるため東大の勉強時間が削がれるというのがあったので。

青木亮 結果的には正しい判断だったんですね。

飯島 博打でしたけどね。

早川 私はセンターの足切りが、後期試験の3日前まで分からなくて、第二志望の合格をもらったこともあります。前期が終わってからその足切り発表までの2週間程度、本当にやる気が起らなかつたんです。でも、大澤先生から「次は後期」というメールをいただいた

り、前期で合格した学校の友人から「前期は、もう一回受けたら合格者が半分入れ替わるって話も聞くし、もうさっぱり忘れて後期鮮やかに受かって」というLINEが来たりして。これは受かるしかないなと思って、そこからは後期に向けて猛勉強しました。友達や先生はすごく心の支えだったなと思います。

受験勉強で得られたもの 新しい自己の発見

古川 受験勉強で大変だったこともあるだろうけど、良かったことや得られたこともあります。それを教えてください。

勝俣 私は一つのことをずっと続けることが苦手でした。習い事をしてもある程度いいところまでいったら辞めちゃうことが多かったんですけど、受験のときはどうしても東工大という気持ちがあったので、絶対達成しようと思って、最後まで努力しました。それまで一つのことを最後まで努力したことがなかったので、すごくいい経験になったかなと思います。

石山 受験のおかげで、多読を受けていた人達と仲良くなれたのが本当に良かったと思います。受験を通してやり遂げたというグループとしての意識もあると思うんですけど、本当にいい友達ができたことが良かったと思います。

今給黎 受験の勉強自体が楽しかったです。特に問題を解くのが一番楽しかったですね。

飯島 今給黎君と言いたいことが若干被っちゃうんですけど、得られたものというより、受験勉強自体が楽しかったです。私は問題が解けて楽しいというより、問題が解けなくて、自分ができないところが授業などで明らかになって、次解けるようになるという、解けないものが解けるようになる過程が楽しかったです。

飯島 死ぬ気で物事に取り組めば大抵のことはできるんだという経験です。あとは化学の考え方だけは受験が終わってからも抜けてなくて、本当に身になったんだなという感じがします。

早川 SEGに来てから理系科目がすごく好きになつたし、楽しいなと思いました。受験では、尊敬できる人にたくさん出会えたこと、最後まで自分と向き合えて、自分の目標を自覚できたことがすごく貴重な体験でした。

大学の授業 自分の興味が広がるゼミ

古川 大学に入って、お勧めの授業はありますか。

勝俣 2類はFゼミという授業があって、各学科の先生達が今どんな研究をやっているのか宣伝しにくるんです。高校のときは受験勉強に必死でその先の研究に

ついてはなんなく分かっていたけど、具体的に何をやってるんだろうというところまで突っ込んでいかつたので、そこで毎回違った話題、しかも結構すごい教授の話とかも聞けるので、それは楽しいですね。授業って感じではないんですけど。

石山 池上彰の授業は面白くてためになります。授業中に「レポートを書いてもらいます」と言われて、お題を出されて「はい、90分で書いて」と言って書かされて、当日その場で提出です。きっちり3割の人が単位を落とすので、落とせる人は最大限落とします。

今給黎 必修は全般的にあんまり面白くないです。でも、文系の日本国憲法の授業は面白いです。日本国憲法がそれぞれどういう基盤からできている、どれがどういう意味でどこまで含まれるのかというところまでやるんです。今、自分が守られている枠組みについて、どこまでがその枠組みに入っているのかを知るのは面白いです。

早川 今は前期教養で専門的な授業が全くないので、空間デザイン実習という少人数ゼミを取りました。空間デザイン実習では、次世代建築というテーマで、丸々3日間かけて大まかな設計をして模型を作り、コンセプトをプレゼンします。使い手の夢をいかに空間に実現させるかを考えるプロセスが面白かったです。

飯島 人間行動基礎という授業が面白かったです。錯視がどういう仕組みで起こるのかなどをやりました。

飯島 やっぱりゼミですかね。医学に接するというゼミがあって、24くらいのグループに分かれています。毎週ゼミが開かれるグループと集中して開かれるグループがあるんです。僕は毎週講義に行ってるんですけど、3週毎に先生が変わって、最初の3週は呼吸器内





科の先生で、病院の中や研究棟を見せてもらいました。今は災害マネージメントで、トリアージの話とか、災害が起こった時に地域医療はどう対応するのかみたいな話を聞いています。実際の医療現場が垣間見えるので結構面白いです。

受験までの私の学習

Chisato Hayakawa

早川 知里

科目	得意度指数	学習方法
数学	★★	【繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法】クリーム本・SEGの講習のテキスト・テストゼミの問題・新数学スタンダード演習ⅢC・学校のテキスト 【過去問はいつ頃から何年分くらい解いた?】センター後から25か年の問題(全然解ききれなかった)、直前に本番形式で3年分
英語	★★★★★	【繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法】やっておきたい英語長文1000(音読したり、解説の和訳のテクニックを参考にした)・キムタツの東大英語リスニング・速読英単語上級編/熟語編 文法よりも、たくさんの文章に触れ、自分でも作文することを心掛けた。受験する気はなかった、名古屋大、京都大、一橋大などの過去問の文章なども読んだ(問題は解かなかった)。
化学	★★★	【繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法】麓先生の化学速修のノート・テキスト・新演習 【過去問はいつ頃から何年分くらい解いた?】センター後に25か年を2周弱、直前に本番形式で3年分 化学は慣れ親しんだ者勝ちだと思います。あと直前になって計算力がいかに大切か気づきます。
物理	★★	【繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法】佐々F先生の物理速修のノート・テキスト 【過去問はいつ頃から何年分くらい解いた?】秋頃から25か年、直前に本番形式で3年分 物理は特に最後の一瞬まで伸びる気がします。
国語	★	【繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法】マドンナ古文単語 【センター対策としてしたこと】現代文の解説をしっかり読むようにしました(センターに限れば、古文漢文より現代文の方がコツ見え見えれば伸びると思います)。
地理		【センター対策としてしたこと】センター試験の本試6年分、模試を集めた問題集を駿台、Z会1冊ずつを直前2週間でやりました(2週間で35点上がりました)。

後輩へのメッセージ SEGを利用して受験を楽しむ!

古川 これからSEGに入る方に向けて、またはSEGの後輩にメッセージをお願いします。

勝俣 受験は辛いイメージがあるけど、SEGだと楽しんで勉強できるし、問題を解いていても全然苦にならないので、楽しみたい人はぜひひいった方がいいんじゃないかなと思います。

石山 できなかつたということを落ち込むよりも先に、できるようになったことを自分よくやつぞつ褒めてあげたほうがいいなと思います。毎日何かしら成長はするわけじゃないですか。その成長を見て、楽しむというか、自分は前よりこんなにできるようになったんだっていう一個一個を積み重ねていけば、きっといい結果がくると僕は思っています。

今給黎 SEGの先生は話しにいくとみんな親身になって聞いてくれるので、授業に多少ついていけなかつたとしても、先生に相談しにいければどうにかなるところがいいと思います。

飯塚 SEGの授業は本当にその科目が好きになれるから、通って損はないです。多読は何があろうと人生に役立つし、英語が好きになれるし、多読に通つて英語ができないことのほうが珍しいので、絶対に通うべきだなと思いました。

飯島 とりあえず国語以外全部SEGで大丈夫です。もしも理Ⅲ受ける人がいたらその人へ向けてですが、

先生に聞くとだいだいどの人も赤本7年位やればいいよって言うんです。僕は25年くらいやつたんですけど、結果的にそれが正解だったと思っています。どうしてかというと、試験会場ではみんな結構ピリピリしているというか独特的の雰囲気があるみたいですね。英語の前は英語の勉強を、数学の前は数学の勉強を、という感じで本当にずっと勉強している人もいます。僕の友達は教室入った時に、こいつら本当に理Ⅲ入りたいんだなっていうのを感じて、背負ってるものが違うと思い知らされて気圧されたみたいです。過去問は絶対に出ない問題とは言われてますが、過去問もあれだけ解いたしと思えば自信もつくし、結構心は楽になるでお勧めします。国語は全部は解けなかつたんですけど、数学とか物理は一応25年全部解きました。なんだかんだでセンターが終わつてから始めて一応終わるのでは、まずは古い問題を1日3題くらいずつ解いていくって、直近7年分は一年分ずつまとめて解いていくといった形でやってみるのがいいと思います。

青木亮 理Ⅰ、理Ⅱの試験会場はそこまで張りつめない?

今給黎 寝てましたから、何も分からないです(笑)。

一同 (笑)

飯塚 私は2次試験のときにセンターの受験票を忘れたので、昼休みに仮の受験票を発行しに行かなくちゃいけなくて、それにすごく時間がかかりました。それで昼休みはほとんど教室にいなかったんですよ。でも張りつめた感じはそんなにしなかつたと思います。

早川 いざ大学に入ってみると、色々なことに興味があって、行動力がある、メリハリがある人がすごく多いと感じています。勉強も忘れず、でも高校生のうちに部活や文化祭、体育祭、課外活動、コンクールなどに全力投球したりして、逞しく過ごしてほしいです。あとは頼れる先生を作るのが大事だなと思います。せっかくSEGという恵まれた環境にいるのでくだらない質問でも相談でもどんどんしていってください。受験に関しては、最後まで何があるか分からないので、ぜひ諦めずにチャレンジしてほしいなと思います。

古川 はい、それでは今日はお疲れさまでした。

卒業生からのメッセージ

